



# ロシアNIS経済速報

社団法人 ロシアNIS貿易会 2007年（平成19年）4月15日号 No. 1394

## 目次

■2006年のCIS諸国の経済（上）	1
■トピックス	12
モスクワの日本商工会がジャパクラブに改称／12	
■ロシア・NIS諸国通貨の為替レート	12

## 2006年のCIS諸国の経済（上）

### はじめに

CIS諸国の2006年の経済データが出揃ったので、本誌では今回と次回の2回に分けて、CIS統計委員会発表の統計データを紹介しつつ、それを踏まえながら各国の最新の経済情勢について解説することにする。今号では、全12カ国の主要経済指標を表にまとめて掲載するとともに、CIS全般、ロシア、ウクライナ、ベラルーシ、モルドバについての解説をお届けする。中央アジア諸国（カザフスタン、キルギス、ウズベキスタン、トルクメニスタン、タジキスタン）および南コーカサス諸国（アゼルバイジャン、アルメニア、グルジア）のレビューは次号で扱う予定である。各国レビューの執筆は、当会ロシアNIS経済研究所のスタッフによるものであるが、ロシアについては北海道大学スラブ研究センターの田畑伸一郎教授にとくにご寄稿いただいた。

なお、12カ国のうち、これまでCIS統計委員会にしかるべくデータを提供してこなかったのが、ウズベキスタンとトルクメニスタンである。最近では、ウズベキスタンがデータの提供に前向きになっているが、トルクメニスタンは相変わらずであり、しかもニヤゾフ大統領の死去に伴う政権交代で統計の発表が停止されたままとなっている。そこで本誌では苦肉の策として、トルクメニスタンのGDP成長率のみ、EBRD, *Transition Report 2006* の数字を使っている。